

令和7年度 観光・国際交流部組織目標

組織名	観光・国際交流部	部長	関川 丈彦
組織の目的・方向性	新潟の魅力と拠点性を生かし、積極的な誘客活動の展開とおもてなし態勢の強化を図るとともに、姉妹・友好都市をはじめとする世界の都市との交流を通じて、持続的な交流人口の拡大を図り、本市の拠点性向上と地域経済の活性化につなげます。		
(参考) 関連する総合計画における政策指標*	<ul style="list-style-type: none"> ・延べ宿泊者数 ・観光入込客数 ・新潟市は暮らしやすいまちだと思ふ外国籍市民の割合 ・新潟市は国際的なまちだと思ふ市民の割合 		

※政策指標…目指す都市像の実現や、総合指標の目標達成を図るうえで、各分野において特に重視する指標。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に向けて取り組みます。

観光・国際交流部組織目標

観光・国際交流部では、本市が「訪れたいまち」として国内外の来訪者から選ばれるよう、新潟市観光アクションプランに基づき一層の誘客と受入態勢の整備を進め、持続的な交流人口の拡大につなげます。

日本酒や食、みなとまち文化、潟、田園など本市が持つ多様な観光資源と高い拠点性を活かしながら、県内外の自治体や関係団体と連携した情報発信と誘客活動をさらに推進します。

まちなかでの案内環境整備や店舗での外国人受入支援、着地型観光コンテンツの充実など、来訪者の満足度向上と再訪を促進するため、引き続き受入態勢の充実に努めます。

また、新潟市多文化共生基本方針に基づき、日本人と外国人への取り組みを行うことで、両者の相互理解につなげ、誰もが個性と能力を発揮しながら、心豊かに暮らせる社会の実現を目指します。

国際交流では、ガルベストーン市60周年との記念事業を始め、姉妹・友好都市等との交流促進を図ります。

重点目標

- 1 更なるインバウンド増加のため、クルーズ船寄港時の受入態勢の強化や市内民間事業者向けインバウンドセミナーの開催を通じて、滞在時の満足度向上を図るとともに、様々な媒体による本市の魅力発信・知名度向上を図ります。また、新たにモニターツアーを実施するなど、海外出展やセールス活動に努めるほか、新潟空港の利用活性化にも引き続き取り組みます。
- 2 「伝統的酒造り」のユネスコ無形文化遺産登録を受け、本市と親和性の高い日本酒を活用した誘客プロモーションを強化するとともに、世界遺産である「佐渡島の金山」をフックに佐渡・新潟エリアへの誘客と周遊を促進します。
- 3 外国人を含む来訪者に向けて、新潟駅から佐渡汽船までの歩道に歩行者向け観光案内表示を整備します。
- 4 多文化共生社会の実現に向けた取り組みを推進します。
- 5 姉妹都市・友好都市との多様な交流を促進します。

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

取組結果	重点目標の達成状況	目標数		達成数	
今後の方向性					